

## 令和5年度全国国民健康保険診療施設協議会事業報告

全国国民健康保険診療施設協議会（略称「国診協」）は、国民健康保険法に基づいて設置される国民健康保険診療施設（国保直診）の管理者たる医師・歯科医師を会員とし、国保直診の多くが立地している離島・へき地・中山間地域における保健・医療・介護・福祉の連携統合を図り、超高齢社会に対応する地域包括医療・ケアの充実強化と地域包括ケアシステムの構築を目的として、全国国保地域医療学会を開催するほか、種々の事業を積極的に実施しているところである。

高齢化が進む日本では、持続可能な社会保障制度の確立を図ることを目的とした社会保障・税一体改革の推進のため、平成25年12月に「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律（いわゆるプログラム法）」を成立させ、平成26年6月には「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律（医療介護総合確保推進法）」が公布された。その概要は1. 新たな基金の創設と医療・介護の連携強化、2. 地域における効率的かつ効果的な医療提供体制の確保、3. 地域包括ケアシステムの構築と費用負担の公平化などである。この法律改正で「地域包括ケアシステム」が規定されたことにより、超高齢社会が進む日本ではこのシステムが必要不可欠であるということが示された。

国保直診では昭和40年代後半から先進的に地域包括医療・ケアの推進に取り組み、在宅医療を含む地域医療を支えてきた。国診協が昭和59年に「地域包括医療・ケア」の理念を明文化し、全国的に展開してきたことが最も先進的であることの証であり、国保直診の誇りであるとともに国診協運営の絶対的基盤であるといっても過言ではない。今年度も地域包括医療・ケア推進のフロントランナーとして全国各地域で活動するとともに、少子高齢化と人口減少が進む中で国保直診の役割と機能確立し、医師・メディカルスタッフの確保等その基盤強化を図り、将来に向けて持続可能な地域包括医療・ケアシステムを構築し実践するための「国保直診のありたい姿」を検討・策定し令和6年3月に会員施設等に公表した。

平成31年4月には厚生労働省社会保障審議会で「2040年を展望した医療提供体制の改革について」が提示された。その中で「地域医療構想の実現」「医師・医療従事者の働き方改革」「実効性のある医師偏在対策」を三位一体で推進することが示されている。その後、地域医療構想の実現に関しては令和元年9月に厚生労働省が、公立・公的医療機関等の具体的対応の「再検証」を要請する病院名を公表（本会会員施設の半数が対象とされた）するなどの進め方に対して直ちに意見を提出した。コロナ禍で中止されていた各地域での協議も今年度は再開され、外来機能（かかりつけ医機能も含め）についても議論される予定であり、会員施設がそれぞれの立ち位置を明確にし、適切に対応することを期待する。また、国では地域間の医師偏在の解消を図るため「医療法及び医師法の一部を改正する法律」（平成30年7月25日公布）を制定した。多くの国保直診が所在する地域では医師不足が続いている現状にある。そのような地域では「総合診療医」の必要性が増しているものと考えられる。国診協では地域医療を守る病院協議会とともに「日本地域医療学会」運営に参画し「地域総合診療専門医」育成を通じて医師偏在解消の一翼を担っていきたい。

平成30年度から国民健康保険制度改革が行われ、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担い、制度の安定化を図るなどの措置が講じられた。これまで国保直診が自治体とともに地域住民の予防・健康づくり事業を展開してきたが、それらの事業は新たに創設された保険者支援事業として新しい国保制度に受け継がれ、国保直診の益々の活躍が期待されている。さらにはオンライン資格確認導入やマイナ保険証利用促進、国保データベース（KDB）の有効活用においても国保直診としての取り組みを推進したい。

令和6年4月には「医師の働き方改革」「第8次医療計画」がスタートし「診療報酬・介護報酬・

障害者総合支援法報酬のトリプル改定」も行われる。更には「医療 DX の推進」も加速されるものと思われる。国診協では令和5年に会員施設の調査結果を基に「令和6年度診療報酬改定に向けての要望書」を厚生労働省に提出するとともに、「医師の働き方改革の現状報告」「医療 DX の現状と課題分析」の二つの報告書をまとめ公表した。令和6年度においても会員施設に対し国の動向に関する情報提供に務めるとともに必要に応じて会員施設を対象に調査を行い、その結果に基づき離島・へき地・中山間地域等医療資源不足に悩む国保直診に対する支援を引き続き国に対して要望していくこととする。

令和6年1月1日に能登半島地震が発生し石川県の多くの会員施設が大きな被害を受けた。今後全国各地域で災害が発生することが考えられることから、国診協としての災害発生時の支援の在り方、国保直診における事業継続計画（BCP）策定等について検討を行っていききたい。

昨年新型コロナウイルス感染症が感染法上「2類相当」から「5類」へ移行したがこの感染症が終息したわけではなく、令和6年度も引き続き感染対策に留意しながら主要事業を実施する。国診協運営に関しては令和6年度も物価上昇等の影響をはじめ厳しい状況は続くものと思われるが、一層の効率的な事業運営並びに経費の見直し等を実施し、引き続き財政基盤の安定と公益社団法人としてのガバナンス強化に向けて取り組んでいくこととする。また、国、国民健康保険中央会、都道府県国民健康保険団体連合会、平成29年9月に設立した地域医療を守る病院協議会構成団体、令和3年10月に設立した日本地域医療学会、その他関係団体と一層緊密な連携を図りながら、次の事業を実施した。

令和5年度事業実施結果は以下のとおりである。

## 1 組織（令和6年3月31日現在）

- (1) 会 員 793名
- (2) 役 員
  - 会 長 1名（定員 1名）
  - 副 会 長 3名（定員 3名以内）
  - 常務理事 8名（定員 8名以内）
  - 理 事 38名（定員 20名以上 40名以内 会長、副会長、常務理事を含む）
  - 監 事 2名（定員 2名以内）

## 2 総会等の開催状況

- (1) 社員総会 2回
  - ① 社員総会
    - 1) 期 日 令和5年6月16日(金)
    - 2) 会 場 オンライン開催
    - 3) 主要議題（報告事項）
      - 監事の任期途中で辞任の報告について
      - 名誉会長のご逝去について
      - 令和4年度事業報告について
    - （決議事項）
      - 令和4年度収支決算について
  - ② 社員総会（臨時）
    - 1) 期 日 令和6年3月25日(金)
    - 2) 会 場 オンライン開催
    - 3) 主要議題（決議事項）
      - 監事の選任について

(2) 理事会 開催回数3回

① 理事会(事業報告、決算等)

1) 期 日 令和5年5月19日(金)

2) 会 場 オンライン開催

3) 主要議題 (報告事項)

監事の任期途中での辞任について  
役員の職務執行状況について  
令和4年度収支予算補正について

(決議事項)

令和4年度事業報告について  
令和4年度収支決算について  
令和5年度事業計画の変更について  
令和5年度収支予算の変更について

全国国保地域医療学会優秀研究表彰規程及び同規程実施要領の一部改正について

地域包括ケアシステム推進功績者表彰及び国診協事業推進功績者及び同規程実施要領の一部改正について

多職種研修コーディネーター研修会開催規程の一部改正について

国保直診歯科研修会開催規程の一部改正について

リハビリ専門職の人材育成にかかる研修会開催規程の一部改正について

令和5年度実施予定事業等に係る変更認定申請書の提出について

定時社員総会の招集について

(特別研修)

公益法人におけるガバナンス等について

② 理事会 (臨時)

1) 期 日 令和5年9月28日(木)

2) 会 場 オンライン開催

3) 主要議題 (報告事項)

多職種コーディネーター研修会、リハビリ専門職の人材育成に係る研修会及び国保直診歯科関係者研修会の実施について

全国国保地域医療学会の優秀研究表彰について

地域包括ケアシステム推進功績者表彰及び国診協事業推進功績者表彰について

(決議事項)

公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会委員会設置規程の一部改正について

全国国保地域医療学会優秀研究表彰規程及び同規程実施要領の一部修正について

地域包括ケアシステム推進功績者表彰及び国診協事業推進功績者表彰規程の一部修正について

全国国保地域医療学会優秀研究表彰審査委員会の設置及び委員選定について  
全国国保地域医療学会のセッション担当座長指名について

③ 理事会(事業計画、予算等)

1) 期 日 令和6年2月16日(金)

2) 会 場 アキバプラザ、オンライン併用開催

- 3) 主要議題（報告事項）
- 役員の職務執行状況報告について
  - 第 63 回全国国保地域医療学会「福井県開催」について
  - 令和 6 年能登半島地震における会員施設の被災等状況について
  - （決議事項）
  - 令和 6 年度事業計画について
  - 令和 6 年度収支予算について
  - 会長専決事項委任及び一時借入金について
  - 職員給与規程の一部変更について
  - 監事の推薦について
  - 臨時社員総会の招集について
- (3) 国診協開設者委員会・都道府県国診協開設者協議会会長等合同会議
- ① 期 日 令和 5 年 10 月 6 日(金)
  - ② 会場 アオッサ第 1 会場「県民ホール」(福井県福井市)
  - ③ 主要議事 「新興感染症、多発する自然災害と向き合う地域包括ケア」について
- (4) 国診協都道府県協議会会長・協議会設置国保連合会事務局長合同会議
- ① 期 日 令和 6 年 2 月 16 日(金)
  - ② 会 場 アキバプラザ、オンライン併用開催
  - ③-1 国診協情勢報告
  - ③-2 都道府県協議会活動報告(新潟県・広島県)
  - ③-3 講演 「地域医療の未来を考える～かかりつけ医・かかりつけ医機能の実践」  
一般社団法人未来研究所臥龍代表理事  
兵庫県立大学大学院社会科学研究科 特任教授 香取照幸氏
- (5) 正副会長打合せ会
- ① 開催回数 10 回 [事務局会議室 2 回、外部会議室 3 回、オンライン会議 5 回]  
(令和 5 年 5/10、5/19、6/16、9/20、10/5、11/22、令和 6 年 1/9、1/12、1/22、2/16)
  - ② 主要議事 国の動向等への対応及び組織・事業に関する重要事項並びに令和 6 年能登半島地震への対応等について
- (6) 執行役員会
- ① 開催回数 6 回 [外部会議室 1 回、オンライン会議 5 回]  
(令和 5 年 5/10、5/19、6/16、9/20、10/5、令和 6 年 2/16)
  - ② 主要議事 国の動向等への対応及び事業運営並びに令和 6 年能登半島地震への対応等について
- (7) 監事会
- ① 期 日 令和 5 年 5 月 9 日(火) [オンライン会議]
  - ② 主要議事 令和 4 年度事業報告及び決算について
- 3 国診協各委員会・打合せ会等開催状況
- 開設者委員会 1 回 [オンライン会議]  
(令和 5 年 6/16)
  - 総務企画委員会 3 回 [オンライン会議]  
(令和 5 年 4/5、7/12、10/31)
  - 調査研究委員会 3 回 [オンライン会議]  
(令和 5 年 11/15、令和 6 年 3/13、3/22)
  - 広報情報委員会 4 回 [オンライン会議]  
(令和 5 年 4/17、9/6、12/1、令和 6 年 2/26)
  - 地域医療・学術委員会 2 回 [オンライン会議]  
(令和 5 年 9/13、令和 6 年 1/24)
  - 地域食支援部会 0 回 [メーリングリストでの協議]

在宅医療・ケア部会 0回 [メーリングリストでの協議]  
 看護・医療部会 0回 [メーリングリストでの協議]  
 リハビリテーション部会 3回 [オンライン会議] (令和5年6/6、10/3、12/13)  
 歯科保健委員会 1回 [オンライン会議]  
 (令和5年11/6)  
 診療所委員会 1回 [オンライン会議]  
 (令和5年9/4)  
 施設経営委員会 12回 [オンライン会議]  
 (令和5年4/17、5/16、6/20、7/18、8/22、9/19、10/17、11/21、12/19  
 令和6年1/16、2/20、3/19)  
 調査調整プロジェクトチーム 1回 [オンライン会議] (令和6年2/1)  
 (国診協の各委員会・部会が行う調査関係について、会員施設の負担とならないよう調  
 整を行うことを目的に、各委員会・部会から選抜された委員で構成)  
 ありがたい姿検討チーム 全体会議 2回 [オンライン会議1回、外部会議室1回]  
 (令和5年4/27、10/5)  
 (国診協の10年後のありがたい姿を検討し、会員向けに提案することを目的に、各委員  
 会・部会等から選抜されたメンバーで構成)  
 コアチーム会議 4回 [オンライン会議] (令和5年4/18、7/6、9/27、11/20)  
 大・中規模病院チーム会議 3回 [オンライン会議] (令和5年6/8、7/25、9/26)  
 小規模病院チーム会議 2回 [オンライン会議] (令和5年6/12、8/3)  
 診療所チーム会議 3回 [オンライン会議] (令和5年6/5、8/10、10/17)  
 歯科診療所チーム会議 3回 [オンライン会議] (令和5年6/5、8/2、8/24)  
 資産運営委員会 (当該年度は特に諮る案件なし)  
 調査研究事業倫理委員会 (倫理審査の対象事業なし)  
 老人保健福祉調査研究会 (受託事業親委員会・・当該年度は特に諮る案件なし)

■多団体と連携した事業、委員会、打合せ会等

地域包括医療・ケア認定制度審査委員会 2回 [オンライン会議]  
 (令和5年9/28、令和6年2/19)  
 地域包括医療・ケア認定制度運営委員会 2回 [オンライン会議]  
 (令和5年11/22、令和6年3/15)  
 国診協・全自病協との打合せ会(定例) 2回 [オンライン会議]  
 (令和5年11/22、令和6年3/15)  
 医師臨床研修指導医講習会ディレクター会議 1回 [オンライン会議]  
 (令和6年1/10)  
 国診協・自治医科大学との懇談会(定例) 1回 [事務局会議室]  
 (令和6年3/8)  
 地域医療を守る病院協議会 [6団体] 2回 [オンライン会議]  
 (令和5年11/8、令和6年2/29)

\*地方に多くの病院を有する5団体により平成29年9月28日に設立。その後6団体に  
 なり協議会の議長と事務局は持回り。

4 学会・研修会等の開催結果

- (1) 第63回全国国保地域医療学会 [福井県]  
 ○期日 令和5年10月6日(金)・7日(土)  
 ○会場 アオッサ、ハピリン(福井市)  
 ○参加者数 1,058名

## ○プログラム及び演者一覧

1 日目：10月6日（金）

特別講演（10:50～11:40）		
演題	コロナ禍を超え、今こそ求められる地域医療の近未来像 ～幸福度日本一福井からの挑戦～	
講師	池端 幸彦	福井県医師会長
司会者	中村 伸一	第 63 回全国国保地域医療学会学会長 福井県：おおい町国保名田庄診療所長

教育セミナー①（11:50～12:40）		
演題	ウェルビーイングについて～定義、測定、構造～	
講師	石川 善樹	Well-being for Planet Earth 代表理事
司会者	海保 隆	全国国民健康保険診療施設協議会副会長 千葉県：国保直営総合病院君津中央病院長

教育セミナー②（12:50～13:40）		
演題	オンライン資格確認を通じたデータヘルスの推進と今後の医療 DX の方向性について	
講師	小出 顕生	国民健康保険中央会審議役
司会者	池田 俊明	国民健康保険中央会常務理事
教育セミナー③（13:50～14:40）		
演題	医事紛争に巻き込まれないために	
講師	寺澤 秀一	福井大学医学部地域医療推進講座特命教授
司会者	岡本 敏幸	第 63 回全国国保地域医療学会副学会長 福井県：若狭町国保上中診療所長

国保直診開設者サミット（14:50～16:40）		
テーマ	新興感染症、多発する自然災害と向き合う地域包括ケア ～安全で安心な地域社会に向けて～	
発言者	中塚 寛	福井県：おおい町長 第 63 回全国国保地域医療学会運営委員長
	岩倉 光弘	福井県：南越前町長 第 63 回全国国保地域医療学会運営委員会監事
	裕 一寿	北海道：興部町長
	須藤 泰史	徳島県：つるぎ町立半田病院 つるぎ町病院事業管理者
特別発言者	原 勝則	国民健康保険中央会理事長
助言者	笹子 宗一郎	厚生労働省保険局国民健康保険課長
司会者	岩田 利雄	全国国民健康保険診療施設協議会開設者委員会副委員長 千葉県：東庄町長
	中村 伸一	第 63 回全国国保地域医療学会学会長 福井県：おおい町国保名田庄診療所長

2日目：10月7日（土）

シンポジウム（9:00～11:00）		
テーマ	地域を診る視点を持った医師を育てる ～医学生、研修医、専攻医への地域医療教育～	
発言者	根本 朋幸	第63回全国国保地域医療学会副学会長 福井県：越前町国保織田病院長
	井階 友貴	福井大学医学部地域プライマリケア講座教授 福井県：高浜町国保和田診療所医師
	荒幡 昌久	富山県：南砺市民病院内科部長兼総合診療科部長 /臨床教育・研究センター長
助言者	佐々木 孝治	厚生労働省医政局地域医療計画課長
特別発言者	阿波谷 敏英	高知大学医学部医学科家庭医療学講座教授
司会者	岡本 敏幸	第63回全国国保地域医療学会副学会長 福井県：若狭町国保上中診療所長
	大原 昌樹	全国国民健康保険診療施設協議会副会長 香川県：綾川町国民健康保険陶病院長

専門分科会①（9:00～10:30）		
テーマ	未来の地域医療を見据えた国保直診の在り方～業務持続可能な食支援、在宅介護、そして地域づくりを考える～	
発表者	長谷 剛志	石川県：公立能登総合病院歯科口腔外科部長
	田辺 大起	鳥取県：日南町国民健康保険日南病院
	内田 望	埼玉県：国民健康保険町立小鹿野中央病院長
	東條 環樹	広島県：北広島町雄鹿原診療所長
司会者	村上 英之	北海道：足寄町国民健康保険病院長

専門分科会②（9:00～10:30）		
テーマ	健康寿命延伸のために多職種でつなげる口腔機能 ～“健口”から“健幸”へ～	
発言者	渋谷 晋太郎	広島県：公立みつぎ総合病院 作業療法士
	真珠 文子	和歌山県：公立那賀病院 管理栄養士
	後藤 拓朗	香川県：三豊総合病院 歯科医師
助言者	奥山 秀樹	国診協 歯科保健委員会アドバイザー 長野県：佐久市立国保浅間総合病院 歯科医師
司会者	占部 秀徳	国診協 歯科保健委員会委員長 広島県：公立みつぎ総合病院診療部長

専門分科会③（9:00～10:00）		
テーマ	若手医師が国診協施設にたどり着く理由 ～恐竜のまち福井で深掘り！若手医師たちの想いを聞いてみた！～	
発言者	松岡 保史	青森県：三戸町国保三戸中央病院副院長

	河合 皓太	富山県：かみいち総合病院内科医師
	佐藤 優子	島根県：浜田市国民健康保険波佐診療所長
	鶴田 真三	熊本県：天草市立河浦病院総合診療科医師
助言者	宇佐美 哲郎	大阪府：能勢町国民健康保険診療所長
司会者	廣瀬 英生	国診協 若手の会世話人会代表 岐阜県：県北西部地域医療センター副センター長 兼国保白鳥病院副院長

専門分科会④ (10:00～10:30)		
演題	施設経営委員会活動報告 ～診療報酬改定に係る厚生労働省への要望事項～	
講師	藤森 勝也	国診協 施設経営委員会委員長 新潟県：あがの市民病院長

会員宿題報告 (11:10～11:40)		
演題	岩手の奨学金制度は岩手の医療を救えるか	
報告者	磯崎 一太	第64回全国国保地域医長学会長 岩手県：洋野町国民健康保険種市病院長
司会者	海保 隆	全国国民健康保険診療施設協議会副会長 千葉県：国保直営総合病院君津中央病院長

研究発表 (一般募集)	口演	ポスター	計
① 連携に関するもの (住民・行政・施設間)	19	12	31
② 行政に関するもの	4	0	4
③ 保健事業に関するもの	17	5	22
④ 在宅医療・ケアに関するもの	4	9	13
⑤ 住民団体・ボランティア	1	0	1
⑥ 医師・看護師等の人材確保に関するもの	5	0	5
⑦ 教育・人材育成に関するもの	12	2	14
⑧ 国保連合会に関するもの	4	0	4
⑨ 医師に関するもの	3	1	4
⑩ 看護に関するもの	16	11	27
⑪ 薬剤に関するもの	1	4	5
⑫ 臨床工学・臨床検査に関するもの	4	1	5
⑬ 放射線医学に関するもの	5	1	6
⑭ 栄養管理に関するもの	2	0	2
⑮ リハビリテーションに関するもの	6	4	10
⑯ 歯科・口腔に関するもの	3	2	5
⑰ チーム医療に関するもの	4	3	7
⑱ 介護に関するもの	2	0	2
⑲ 施設の運営・管理に関するもの	3	0	3

⑳ 感染管理に関するもの	6	1	7
㉑ 安全管理に関するもの	1	1	2
㉒ 終末期医療・ケアに関するもの	5	2	7
㉓ 在宅看取りに関するもの	4	2	6
㉔ 患者サービスに関するもの	0	1	1
㉕ 退院支援に関するもの	1	3	4
㉖ 通院手段に関するもの	1	0	1
㉗ 情報開示・ICTに関するもの	3	1	4
㉘ 災害に関するもの	4	1	5
㉙ 新型コロナウイルス感染症に関するもの	9	2	11
㉚ 働き方改革に関するもの	3	1	4
㉛ その他	3	2	5
合計	155	72	227

(2) 第37回地域医療現地研究会 [香川県]

○期日 令和5年5月12日(金)・13日(土) [ハイブリッド開催]

○会場 三豊総合病院、三豊市立みとよ市民病院、琴参閣(三豊市)

○参加者数 231名(会場221名、WEB10名)

◎メインテーマ withコロナ、afterコロナ時代における地域包括医療・ケア  
第37回(令和5年)地域医療現地研究会(現地参加日程)

【第1日目】5月12日(金)

時 間	内 容
9:00	● 受付 「ハイスタッフホール 大ホール前」
10:00	● 開講式 「ハイスタッフホール 大ホール」
10:30	● 施設概要説明 三豊総合病院 三豊市立みとよ市民病院
11:20	● 視察スケジュール概要説明
11:30	● 昼食 「観音寺市ハイスタッフホール 多目的ホール」
12:30	● 施設視察研修 1号車から6号車(班編成でバス移動) 三豊総合病院 三豊市立みとよ市民病院
17:30	● 施設視察研修終了(バス移動)
18:30	● 地域医療交流会 琴参閣2F 「讃岐の間」

【第2日目】5月13日(土)

時 間	内 容
9:00	● 全体討議 琴参閣3F 「瀬戸の間」 【テーマ】 「withコロナ、afterコロナ時代における地域包括医療・ケア」 【開会・オリエンテーション】

	<b>【基調講演】</b> 「with コロナ時代の行政の役割」(仮題) 講 師 三豊市 市長 山下 昭史 <b>【司 会】</b> 山田 大介 (三豊総合病院長)
9 : 5 0	休憩 (10分)
10 : 0 0	<b>【実践報告】</b> ①「発熱外来の現状と取り組み」 三豊市立みとよ市民病院 看護師 高木 一哉 ②「コロナ禍での在宅医療・介護における 多職種連携、地域連携」 三豊総合病院 副院長 中津 守人 ③「離島におけるワクチン接種の実情」(仮題) 観音寺市健康増進課 課長 大塚 幹夫 <b>【司 会】</b> 渦中 淳一 (三豊市立みとよ市民病院長)
11 : 0 0	<b>【全体討議】</b> <b>【座 長】</b> 山田 大介 (三豊総合病院長) 渦中 淳一 (三豊市立みとよ市民病院長) <b>【助言者】</b> 厚生労働省 全国国民健康保険診療施設協議会
11 : 4 5	● 閉 講 式

第37回 (令和5年) 地域医療現地研究会 (WEB 参加日程)

【 第1日目 】 5月12日 (金)

時 間	内 容
10 : 0 0	● 開 講 式 「ハイスタッフホール 大ホール」
~	● 施設概要説明
11 : 2 0	三豊総合病院 三豊市立みとよ市民病院

【 第2日目 】 5月13日 (土)

時 間	内 容
9 : 0 0	● 全体討議 琴参閣3F 「瀬戸の間」 <b>【テーマ】</b> 「with コロナ、after コロナ時代における地域包括医療・ケア」 <b>【開会・オリエンテーション】</b> <b>【基調講演】</b> 「with コロナ時代の行政の役割」(仮題) 講 師 三豊市 市長 山下 昭史 <b>【司 会】</b> 山田 大介 (三豊総合病院長)
9 : 5 0	休憩 (10分)

10:00	<b>【実践報告】</b> ①「発熱外来の現状と取り組み」 三豊市立みとよ市民病院 看護師 高木 一哉 ②「コロナ禍での在宅医療・介護における 多職種連携、地域連携」 三豊総合病院 副院長 中津 守人 ③「離島におけるワクチン接種の実情」(仮題) 観音寺市健康増進課 課長 大塚 幹夫 <b>【司会】</b> 瀧中 淳一 (三豊市立みとよ市民病院長)
11:00	<b>【全体討議】</b> <b>【座長】</b> 山田 大介 (三豊総合病院長) 瀧中 淳一 (三豊市立みとよ市民病院長) <b>【助言者】</b> 厚生労働省 全国国民健康保険診療施設協議会
11:45	● 閉講式

(3) 地域包括医療・ケア研修会

○期日 令和6年1月12日(金)・13日(土) [ハイブリッド開催]

○会場 富士ソフト アキバプラザ

○参加者数 142名(会場77名、WEB 65名)

○メインテーマ

「2025年問題に向けた地域包括医療・ケアの課題と実践」

～豊かな生きがい、ウェルビーイングを育む地域になるために～

時間	【第1日】 1月12日(金)
13:30~13:40 (10min)	○開講式 主催者挨拶 小野 剛 (公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会会長) 池田 俊明 (公益社団法人国民健康保険中央会常務理事)
13:40~13:45	*舞台転換
13:45~14:55 (70min)	○講演〔I〕 演題:「国民健康保険制度と地域包括ケアシステム」 講師: 笹子 宗一郎 (厚生労働省保険局国民健康保険課長) 司会: 海保 隆 (国診協副会長/千葉県: 国保直営総合病院君津中央病院長)
14:55~15:00	*休憩
15:00~15:25 (25min)	○講演〔II〕 *国診協会長講演 演題:「ポスト2025年の地域包括医療・ケア」 講師: 小野 剛 (国診協会長/秋田県: 市立大森病院長)
15:25~15:30	*休憩 *舞台転換
15:30~17:00 (90min)	○シンポジウム テーマ:「「国保直診のありたい姿」検討プロジェクト～成果報告～」 基調講演(全体報告): 後藤 忠雄 (国保直診ありたい姿検討プロジェクト リーダー) 分担発表: 中津 守人 (大規模病院および中規模病院チーム チームリーダー/香川県・三豊総合病院副院長) 分担発表: 三枝 智宏 (小規模病院チーム チームリーダー/静岡県・浜松市国民健康保険佐久間病院長)

	分担発表：和田 智子（診療所チーム チームリーダー／秋田県・にかほ市国民健康保険小出診療所長） 分担発表：澤田 弘一（歯科診療所チーム チームリーダー／岡山県・鏡野町国民健康保険上齋原歯科診療所長） 質疑応答： 司会進行役： 後藤 忠雄（国保直診ありたい姿検討チームプロジェクトリーダー／ 岐阜県・県北西部地域医療センター長兼国保白鳥病院長）
17:00～17:05	*休憩
17:05～18:15 (70min)	○講演〔Ⅲ〕 演題：「2025年問題に向けた地域包括医療・ケアの課題と実践」 講師：武藤 正樹（社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ理事） 司会：清水 幸裕（地域医療・学術委員会副委員長／富山県：南砺市民病院長）
18:15～18:30	*休憩・移動 <u>*オンライン参加の方は、ここで1日目終了となります。</u>
18:30～20:00	○地域医療交流会 テーマ：「働き方改革前夜」 司会：萩野 正樹（地域医療・学術委員会委員／福井県：南越前町国民健康保険今庄診療所長）

時 間	【第2日】 — 1月13日（土） —
9:00～10:40 (100min)	○パネルディスカッション〔Ⅰ〕 演題：「地域包括ケアとウェルビーイング」 ※発表者各20分、ディスカッション30分、講評10分 発表者①：武田 以知郎（奈良県：明日香村国民健康保険診療所長） 発表者②：加藤 寿（埼玉県：秩父市立病院臨床研修管理室長／総合診療科） 発表者③：牧山 貴英（富山県知事政策局成長戦略室ウェルビーイング推進課長） ディスカッション： 講評：大原 昌樹（国診協副会長／香川県・綾川町国民健康保険陶病院長） 司会：村上 英之（地域医療・学術委員会委員長／北海道：足寄町国民健康保険病院長）
10:40～10:50	*休憩
10:50～12:00 (70min)	○講演〔Ⅳ〕 演題：「健康の社会的決定要因とウェルビーイング：災害と口腔保健」 講師：相田 潤（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科健康推進歯学分野教授） 司会：木村 年秀（地域医療・学術委員会委員／香川県・まんのう町国民健康保険造田歯科診療所長）
12:00～12:40	○昼食
12:40～13:50 (70min)	○講演〔Ⅴ〕 演題：「2025年問題に向けた地域包括医療・ケアの課題と実践-持続可能な病院経営-」 講師：相澤 孝夫（一般社団法人日本病院会会長/社会医療法人財団慈泉会相澤病院最高経営責任者） 司会：小野 剛（国診協会会長／秋田県：市立大森病院長）
13:50～14:00	*休憩
14:00～15:30 (90min)	○パネルディスカッション〔Ⅱ〕 演題：「診療所が面白い～オンリーワンの○○○○」 発表者①：高橋 通訓（岩手県：国保金ヶ崎歯科診療所歯科長） 発表者②：森本 真之助（三重県：紀宝町立相野谷診療所長） 発表者③：井上 和興（鳥取県：大山町国民健康保険大山診療所長） ディスカッション：

	講評：中村 伸一（国診協副会長／福井県・おおい町国民健康保険名田庄診療所長） 司会：和田 智子（診療所委員会委員長／秋田県：にかほ市国民健康保険小出診療所長）
15:30	○閉講式 閉会挨拶 海保 隆（公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会副会長）

(4) 国保直診口腔保健研修会〔福井県〕

○期日 令和5年10月5日(木)17:30～

○会場 ザ・グランユアーズフクイ（福井市）

○参加者数 52名

◎メインテーマ 目指せ！「結果、健康」になれるまちづくり

～国保直診はそこにかかわるか～

17:00 ～	○受付 ※開場 17:00
17:30～ 17:35	○開会 挨拶 占部 秀徳 全国国民健康保険診療施設協議会 歯科保健委員会委員長
17:35 ～ 19:40	○講演1（60分：17:35～18:35）／うち質疑10分程度 「SDH（健康の社会的決定要因）から考える地域住民のヘルスプロモーション」 講師 相田 潤 氏 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科健康推進歯学分野教授 ○講演2（60分：18:40～19:40）／うち質疑10分程度 「柏市における実践例と歯科への期待（仮）」 講師 吉田みどり 氏 千葉県・柏市保健福祉部理事（歯科衛生士） 司会 丸岡三紗 全国国民健康保険診療施設協議会 歯科保健委員会委員 香川県・まんのう町国民健康保険造田歯科診療所歯科衛生士
19:40～ 19:45	○閉会 挨拶 澤田弘一 全国国民健康保険診療施設協議会・歯科保健委員会副委員長

○情報交換会	
20:00 ～ 21:30	○情報交換会 開会挨拶 占部秀徳 全国国民健康保険診療施設協議会歯科保健委員会委員長 乾杯（挨拶） 丸岡三紗 全国国民健康保険診療施設協議会歯科保健委員会委員（企画担当） 閉会挨拶 澤田 弘一 全国国民健康保険診療施設協議会歯科保健委員会副委員長

(5) 海外保健・医療・介護・福祉視察研修

（諸般の事情を考慮し、当分の間実施を見合わせる。）

(6) リハビリ専門職の人材育成に係る研修会

（国診協 地域医療・学術委員会リハビリテーション部会主催）

期日 令和5年11月17日(金)13:00～11月18日(土)12:00

会場 岐阜県・県北西部地域医療センター国保白鳥病院

(7) 多職種研修コーディネーター研修会 (3回開催)

- i 期日 令和5年10月21日(土)10:00~17:00  
場所 福岡県福岡市・八重洲博多ビル貸会議室
- ii 期日 令和5年11月3日(金・祝)10:00~17:00  
場所 東京都千代田区・アーバンネット神田カンファレンス
- iii 期日 令和6年1月27日(土)10:00~17:00  
場所 岡山県岡山市・丸田産業貸会議室

5 地域包括医療・ケア認定制度の認定 (全自病協との共同事業。年2回新規・更新認定)

令和5年度 認定施設 21施設 (累計268施設)  
認定医師 57人 (累計626人:医師608人、歯科医師18人)  
認定専門職 1人 (累計353人)

6 医師臨床研修指導医講習会 (全自病協との共同事業)

令和5年度は、8回(オンライン6回、東京会場1回、大阪会場1回)開催した。

7 調査研究事業等

(1) 令和5年度老人保健健康増進等事業 【厚生労働省】

事業実施件数 0事業

(2) 令和5年度社会福祉振興助成事業 【独立行政法人福祉医療機構】

事業実施件数 1事業

地域活動 (モデル事業)

事業名	食支援、介護予防、社会参加を担うご近所食事会を普及する事業
事業概要	<p>本事業は、買い物困難者およびコロナ禍等により孤立しがちな高齢者等が、「食」をキーワードとして社会との接点を保ち、孤食を解消し、口腔機能を向上するなど、身体的・心理的・社会的フレイルをバランスよく予防することを目的として、必要な感染対策を啓発しながら、連れ立って食材を買い出し、共に調理し、一緒に食べ、介護予防に資するご近所食事会を地域の実情に合わせて企画し、実施・普及する事業である。</p> <p>事業内容としては、持続化可能な地域の食支援体制の強化(安心安全で横展開可能な体制構築方法の情報提供)を目指し、前年度実施した事業成果を踏まえ、各種教材(多職種監修ご近所食事会レシピ集等)の改訂や、新たに感染対策の手引き、嚥下口腔教育に関する教材等を作成し、前述の目的が達成できる活動環境を整備しながら、他地域への普及を前提としたモデル活動として指標を示す取り組みとするものである。</p>
対象エリア	(連携団体) モデル活動地域 *事業申請時に事前指定
	①埼玉県: 小鹿野町・国民健康保険町立小鹿野中央病院 ②静岡県: 浜松市天竜区・浜松市国民健康保険佐久間病院 ③岐阜県: 郡上市・県北西部地域医療センター国保白鳥病院 ④鳥取県: 日南町・日南町国民健康保険日南病院

	⑤石川県：志賀町・町立富来病院
実施内容	①委員会で、各種教材の作成及び前年度作成した教材の改訂等を行い、持続化可能な地域の食支援体制の強化のモデルを構築する。 ②連携団体で、委員会で作成した各種教材を活用し、「ご近所サポーターの集い」及び1)「ご近所食事会」、2)「ご近所買い物ツアー」を開催。 ※前年度に積み残された課題解決に向けた取組みでもある。
教材の作成	①教材の改訂（前年度作成教材の改訂） ・「多職種監修ご近所食事会レシピ集」、・「ご近所サポーターワークショップ運営の手引き」、・「ご近所食事会基本プログラム」、・「ご近所買い物ツアー準備の手引き」 ②教材の作成（今年度事業で新たに作成） ・「感染対策の手引き」、・「嚥下口腔教育教材」、・「前年度作成したレシピ集の利用の手引き」、・「ご近所サポーターの集いの運営の手引き」 (追加) レシピ集アプリ開発
担当	独立行政法人福祉医療機構 NPO リソースセンター
委員会名	ご近所食支援推進委員会
委員長	三枝智宏（国診協常務理事・調査研究委員会委員長／静岡県・浜松市国民健康保険佐久間病院長）
委員構成・ 会議開催数	委員会委員数（委員会 10 名、アドバイザー1 名） 会議数（委員会 7 回、調整 2 回、計 9 回）
調査協力機関	*国診協事務局で実施*
成果物	活動報告書、他職種監修レシピ集、レシピ集アプリ

## 8 表彰

### (1) 地域包括ケアシステム推進功績者・国診協事業推進功績者表彰

※ 諸般の事情により表彰中止としたが、令和6年度表彰に向けて準備開始した。

### (2) 全国国保地域医療学会優秀研究表彰

※ 諸般の事情により表彰中止としたが、令和6年度表彰に向けて準備開始した。

## 9 国診協都道府県協議会等に対する支援

### (1) 都道府県協議会振興費の交付

### (2) 都道府県協議会等開催の国保地域医療学会等に対する助成

### (3) ブロック協議会会議開催に対する助成

## 10 広報・情報提供の推進

### (1) 「地域医療」誌発行 第61巻第1号～第61巻第4号

### (2) 「地域医療」特別号（第62回全国学会[千葉県]、第63回全国学会[福井県]）

## 11 医師確保対策事業

自治体病院・診療所医師求人求職支援センターの運営支援

## 12 令和6年能登半島地震における対応等

### (1) 支援金の募金活動実施

募金期間：令和6年1月15日～3月8日の間で受付（募金額3,681,000円）

支援金の送金:令和6年3月27日石川県国保診療施設協議会に被災が特に著しかった能登半島北部に位置する6病院に募金額全額を配分し支援金として送金した。

(2) 被災施設等への人的、物的支援

被災地域からの国診協への支援要請や現地における医療支援活動やインフラ等の状況を踏まえ、結果的には国診協としての支援は特段の必要性がなく実施には至らなかった。なお、国や他団体の要請に伴い会員施設個々においてDMAT、JMAT等の医療支援活動を実施した。

13 国診協 会長・副会長等の関係省庁・団体等における活動

(1) 副会長の分担

海保副会長／総務企画委員会、地域医療・学術委員会(4部会含む)、歯科保健委員会

大原副会長／調査研究委員会、施設経営委員会

中村副会長／広報情報委員会、診療所委員会

(2) 押淵顧問(前会長)

会長アドバイザー(会長が必要と思われる際にアドバイスをを行う。)

(3) 厚労省、関連団体等の担当

職 名	役員名
厚生労働省 今後の医師養成の在り方と地域医療に関する検討会委員 厚生労働省 独立行政法人評価に関する有識者会議地域医療機能推進WG 一般社団法人「日本地域医療学会」初代理事長 NPO法人卒後臨床研修評価機構 地域医療を守る病院協議会	会長 小野 剛
日本在宅ケアアライアンス会議(在宅医療助成 勇美記念財団) 地域医療を守る病院協議会	副会長 海保 隆
日本専門医機構(総合診療専門医制度構築関連) 総合診療専門医検討委員会 委員・総合診療在り方検討WG 部会委員 独立行政法人福祉医療機構助成事業評価委員 一般社団法人「日本地域医療学会」副理事長 同学会「専門医制度委員会」委員長 全国自治体病院協議会理事(国診協代表) 地域医療を守る病院協議会	副会長 大原昌樹
一般社団法人「日本地域医療学会」理事 同学会「専門医制度委員会」委員 地域医療を守る病院協議会	副会長 中村伸一
一般社団法人「日本地域医療学会」参与	参与 金丸吉昌
一般社団法人「日本地域医療学会」理事	参与 野村英樹
一般社団法人「日本地域医療学会」監事	監事 安東正晴